

ひと to ひとのフォーラム足利2022 チラシ

ひと to ひとのフォーラム足利 2022

12月3日 土 あしかがフラワーパークプラザ (足利市民プラザ) 小ホール ほか 11:30 ▶ 16:30 足利市朝倉町264番地

入場無料 予約不要

- ・表彰式 (小ホール) 人権ポスター・書道・作文コンテスト 13:00▶13:50 作品展示ギャラリー (西館401号室) 11:30▶16:30
・人権特設相談 予約不要 人権週間・特設相談 (本館2階相談室) 12:00▶14:00
・映画上映会 (小ホール) 誰も知らない 14:00▶16:30



ホームページ



誰も知らない 是枝裕和監督作品

(C) 2004-2007 『誰も知らない』製作委員会

定員 150名

手話通訳あり

- ・詳細は市のホームページをご覧ください (上記の二次元コードから確認できます)。
・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、入場の際に「手指消毒」など、ご協力をお願いいたします。また、状況によって、内容の変更や開催を中止する場合があります。

毎年12月4日~10日は人権週間

(主催) 足利市/足利市教育委員会/宇都宮地方方法務局足利支局/足利人権擁護委員協議会足利部会/ 足利市人権教育推進本部/足利人権啓発活動地域ネットワーク協議会/ ひと to ひとのフォーラム足利 2022 実行委員会 (問合せ) 足利市 行政経営部 人権・男女共同参画課 電話: 0284-73-8080

参加申込書 必要事項を記入のうえ、当日、会場の受付に提出してください

Table with 3 columns: (ふりがな) お名前, 住所, 電話番号

※「ひと to ひとのフォーラム足利 2022」に関する連絡のみに使用いたします。

二次元コードは下記のものを 使用ください。



題字の「おもいやり」とは

「足利市には日本遺産・足利学校があります。そして学校には論語があり、今、小学生たちも論語の素読をしています。その論語の中に「恕」*の言葉があります。足利市民は互いに認め合い、思いやり、住み良い、明るい街にしていきたい」との思いから名づけられました。

*「恕」・・・「思いやり」のこと。

「子貢問いて曰わく、一言にして以て終身之れを行うべき者有りや、と。子曰わく、其れ恕か。己の欲せざる所、人に施すこと勿かれ、と。」

(書き下し文: 足利市教育委員会編集・発行「論語抄」から)